

高 第 / 学年 LHR 科学習指導案

学習指導者 Qグループ

1 単元名

2 授業について（ねらいや付けたい力、工夫点等）

人権尊重社会実現に必要な「自分・他者・社会」に関わる力（自己肯定感、コミュニケーション、参加協力等）を伸ばすために、
自他の人権を尊重したコミュニケーションの取り方について学習する。

3 単元構成

1 学期 人権LHR第1回（1/4）

4 本時の学習指導

(1) 目標

- ① 3つの自己表現について理解するとともに、自他を尊重する望ましい自己表現のあり方について考察する。
- ② アサーティブな自己表現の方法の一つとして「DESC法」を通して、自己に率直かつ、相手のことも考えた自己表現を身に付け、自分の問題としてとらえ、自ら考え、自他ともに尊重する行動を取ろうとする態度を育てる。

(2) 学習指導過程

学習活動	予想される子どもの反応	指導上の留意点
導入	2つの場面ごとの対応を3パターンから選び、グループ内で共有する。	- 自分のコミュニケーションのパターンについて自己理解を深める。 - 参加型人権教育の3つの約束「協力・尊重・守秘」を伝える。
展開	①② 3つの自己表現（アグレッシブ・ノンアサーティブ・アサーティブ）について知る。 ③ カードに書かれた場面ごとにアサーティブな表現を考え、グループ内で発表し、どのパターンに当てはまるかを考える。 ④ DESC法について知る。「SNSの無断アップロード」についての例文でDESCを判断する。 ⑤ ①～④を学んだ事を元に、人権問題を含む場面についてのアサーティブな対応を考え、グループ内で発表し、DESC法で分析する。	- 人権学習へのつながりも伝える。 - そもそも無断アップロードはダメ、ということも伝える。
まとめ	- まとめ - 感想記入	普段の学校生活でのきかぬ力を振返り、本時に学習したアサーティブな表現を、普段の生活からできるように心がけていく。

～アサーティブな対応～

はじめに

あなたはどのタイプ?

(例1)

(例2)

①「アサーション」とは・・・自分も相手も大切にしたい「さわやかな自己表現」

自分の意見、考え、気持ちなどを、率直に、正直に、相手のことも配慮しながら、その場に状況に合った適切な方法で表現すること。(相互尊重、相互理解を深めようとする考え方)

② 3つのタイプの自己表現

- ① () (攻撃型)
自分の意見、考え、気持ちははっきり言うが、相手の意見、考え、気持ちは無視、軽視する。
(自分は大切にするが、相手を大切にしない自己表現)
- ② () (非主張型)
相手の意見、考え、気持ちをうかがい相手に合わせ、自分の意見、考え、気持ちを表現しない。
(相手は大切にするが、自分を大切にしない自己表現)
- ③ (**アサーティブ**) (中立型)
自分の意見、考え、気持ちを表現するときに、相手の気持ちにも十分配慮する。
(自分のことも相手のことも大切にしたい自己表現)

③ この表現、アサーティブ? (3つの自己表現について考えてみよう)

それぞれのケースにおける自己表現について、攻撃的な表現(AA)、非主張的な表現(NA)、アサーティブな表現(AS)の例を考えてみよう。

★他のメンバーは、3つの自己表現のうち、どれが AS に当たるか考えよう。

私が担当するお題は _____ 番。

•

•

•

④ アサーティブに自己表現するためには? → DESC 法で自己表現!

- ① D (Describe...事実の描写) → 状況や相手の言動を客観的に、事実だけを描写する
- ② E (Express...気持ちの表現) → 自分の気持ちを表現する (「私メッセージ」(主語を私)で)
- ③ S (Specify...行動の提案) → 相手に解決策や妥協案を提案する
- ④ C (Choose(Consequences)...行動の選択(結果)) → 行動を選択する・代案を述べる、結果を伝える

〇たとえば、

・図書室で本を読んでいる時にクラスメイトが大きな声で話している場合

×「うるさい、静かにして」

D: 少し声のボリュームが大きいよ

E: 私は本を読んでいる、集中できなくて困っているんだ

S: ここは図書室だから、静かにしてくれない?

C: もし、このまま話したいなら、別の場所へ移動してくれないかな。

〇ではやってみよう

あなたが写っている写真を、友人が許可なく SNS に投稿しました。次の①～④は、この状況に対する発言です。それぞれの発言が DESC 法の D、E、S、C のどれにあたるか選んでください。

①私は自分の写真が多くの人に见られることに抵抗があるから、正直すごく嫌な気持ちになった。(**E**)

②削除してくれれば、お互い気持ちよく過ごせるし、これからも安心して写真を撮り合える友達でいられると思うよ。(**C**)

③昨日、〇〇さんが私と話している時の写真を撮って、インスタにあげているのを見たよ。(**D**)

④悪いんだけど、その写真を今すぐに削除してもらえないかな?そして、今後は私に確認してから投稿してもらえないかな?(**S**)

⑤ あなたなら 何と言うか。DESC 法を使って考えてみよう。

場面A: 親しい中の「いじり」

状況 クラスメイトから自分バカにしている特徴を「いじり」としてネタにされた。周囲が笑っている。場の雰囲気を壊したくないと笑ってごまかしているが、本当は嫌だと感じている。

場面B: フロアイベントへの不躰な質問

状況 まだ知り合っていないクラスメイトから、話したくない家庭環境や個人的な事からについて、根掘り葉掘り質問された。

① グループの役割分担

誰もやりたがらない全体発表者の役に
クラスメイトから「○○さんそういうの得意そう
やからやってよ」とおしつけられそうに
なっている。

③ 貸した物品が返ってこない

1週間前に友人に貸したノートやプリント
が約束の日を過ぎても返ってこない。
次の授業で自分も使うため困っている。

② そうじ当番のサボリ

同じそうじ場所の友人が「部活の
準備があるから」と毎回サボるので、
自分一人に負担がかかっている。

④ 部活動の理不尽な雑用

部活動で、本来の練習や準備など
とは関係ない先輩個人の私的な
雑用（買い出しなど）を頼まれた。